



7天沼中 第56号
令和7年4月28日
杉並区立天沼中学校
自主・自律・共生



「自主」「自律」「共生」

校長 池田 和幸

令和7年度の天沼中学校がスタートしました。朝の登校の様子、授業の様子、集会で並んでいる姿など、様々な場面で2年生、3年生の成長の様子を感じ取ることができます。1年生は小学校との生活の違いに驚いている様子を感じられますが、毎日元気に登校している様子を見ることができ、いいスタートが切れているとほっとしています。

本校の教育目標は「自主」「自律」「共生」です。これは、第17代校長の嶋崎政男先生が平成14年度に設定された教育目標です。20年以上の時を経ても失われない価値をもっている教育目標だと思っています。新型コロナウイルスの流行で全国の学校が一斉に臨時休校となった令和2年から、もう5年が経ちました。この5年の間にロシアはウクライナに侵攻し、アメリカの大統領はトランプ大統領が再選し自国優先主義の貿易政策が実施されるなど、この5年の社会の変化はあまりにも急すぎて、混沌とした世の中になってしまったように感じます。

しかし、歴史を遡って考えてみると、もしかしたら世の中は常に先が見通せないことの連続だったのかもしれませんが。今から100年前、1925年の日本では大正デモクラシーが盛り上がった時期で普通選挙法が成立し、ラジオ放送が始まるなど、大衆文化が大きく花開いた時期でした。一方で治安維持法が制定され共産主義思想の取り締まりが始まるなど、負の一面がありました。しかし、全体的には安定し明るい時代だったといえます。世界に目を向けて見ると、日本同様好景気で政治や経済は比較的安定していたものの、イタリアではムッソリーニの独裁制が確立し、ドイツではヒトラー率いるドイツ労働者党が再建されて活動が再開するなど、この後に始まる第二次世界大戦の種が蒔かれていました。この4年後アメリカの株価大暴落をきっかけとした世界恐慌が始まるとは、その時代の誰が予想できていたのだろうかと思います。そこから世界中を巻き込む第二次世界大戦に向かっていく未来を想像できていた人は、果たしてどれだけいたのだろうかと思います。よく歴史では「もし〇〇ならば」で語られることが多くありますが、歴史は必然に支配されているのではなく、様々な要因が絡み合い偶然性の影響を受けていると考えることができます。

私たちが生きているこの世界は、歴史を見ても必然に支配されているのではないことは明らかです。

必然に支配されているところには、自由はありません。なぜならば選択の余地がないからです。私たちは社会の発展とともに多くの自由を獲得してきました。その根本には「意志の自由」を人間がもっていたからかもしれません。「こうしたい」「こうなりたい」という思いが様々な技術や文化を発展させ、この現代社会につながってきているのではないのでしょうか。

「自由」というと何でもしてよいと捉えがちですが、「自由」には責任が伴い、好き勝手に何してもいいというのは、真の自由ではありません。私たちが自分の意志で決めたことに責任をもつ、そこに自由が保障されます。私たちは自由な世界を生きています。言い換えれば、自分の人生や生き方の責任は自分しかもてません。だからこそ、自分の生き方を自分で決めていくことが大切です。

「自律」とは、自らを律すると書きますが、自分の生き方を創っていくことと言えます。「自主」は自分で決めること、自分が自分の人生の主体であることの覚悟を決めることと言えるでしょう。「共生」とは社会で生きる人間として、互いの自由を尊重しようとすることと言えるでしょう。

このように本校の教育目標を考えていくと、核になる目標は「自律」になると考えています。どの目標も大切なことですが、自分の生き方を創っていく「自律」という目標は、「自主」や「共生」を支える目標だと考えます。自分が大切にしたいこと、自分がこうしたいと思うことを実現していきながら、こういう人になりたいという思いに向けて、踏み出していけるような学校生活を送れるようにしていきたいと思います。

今年度も天沼中学校は教職員の行動指針として、「天沼中学校に通うすべての生徒のために」、「みんなのしあわせを」、「生徒と共に学び続ける」の3つを掲げ、職務にあたっていきます。天沼中学校の全生徒のためになるように、生徒を中心に据えて教育活動を行っていきます。生徒の幸せだけでなく、教職員の幸せ、保護者や地域の幸せも願い、実現できるように努力して参りたいと思います。生徒の学びだけではなく、教職員も共に学び続ける学校にしていきたいです。1年間よろしくお願ひいたします。



ご入学おめでとうございます！



4月8日
第79回入学式

新入生のみなさん、天沼中学校へようこそ。天沼中学校の教職員、先輩たちはこの日の出会いを楽しみにしていました。新入生のみなさんとの学校生活をより良いものにしていくために一緒に頑張っていきましょう。



第1学年の担任の先生は、A組：■■■■先生、 B組：■■■■先生、 C組：■■■■先生です。

令和7年度 転出・転入教職員の紹介

退職・転出		転入・新規採用	
職名	氏名	職名	氏名
主任教諭	■■■■	教諭	■■■■
主任教諭	■■■■	教諭	■■■■
教諭	■■■■	教諭	■■■■
育休代替教員	■■■■	教諭	■■■■
栄養士	■■■■	非常勤教員	■■■■
時間講師	■■■■	育休代替教員	■■■■
時間講師	■■■■	栄養士	■■■■
時間講師	■■■■	時間講師	■■■■
スクールカウンセラー	■■■■	時間講師	■■■■
		時間講師	■■■■
		部活動指導員	■■■■
		不登校対応巡回教員	■■■■
		区スクールカウンセラー	■■■■
		スクールソーシャルワーカー	■■■■



誓いの言葉 1年



さん



やわらかな春の日差しが心地よく感じられる今日、私たち九十三名は天沼中学校に入学しました。私たちの入学を祝い、素晴らしい式をとり行ってくださった先生方、先輩方、地域の皆さま、保護者の皆さまに、心から感謝しています。小学校生活を終え、天沼中学校に入学できる喜びをかみしめています。



中学校という新しい環境で学習したり、多くの先生方や新しい友達との出会いに期待がふくらむ一方で、新生活への不安も感じています。しかし、私は小学校では経験した事のない新しい物事にたくさんチャレンジしていきたいです。例えば中学校で初めて学ぶ教科に積極的に取り組みたいです。また、部活動にも全力を注ぎ、学業と両立させたいと思っています。そして、勉強や部活動だけでなく、日々の学校生活を通して多くの人と関わり、学び、成長していこうと思います。

今この瞬間から中学生としての自覚をもち、何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。これから私たちは天沼中学校で過ごす三年間の中で、悩み、つまずくこともあるでしょう。そんな時は、仲間とはげまし合い協力しながら成長していきます。そして、天沼中学校の一員として、努力を忘れず、充実した中学校生活を送りたいです。先生方、先輩方、そして地域の皆さま、保護者の皆さま、これからよろしくお願いします。



歓迎の言葉 3年



さん、



さん



春風が心地よく吹き、新しいスタートを切るにはふさわしい、穏やかな季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ、天沼中学校へ。在校生一同、心より歓迎します。皆さんと一緒に中学校生活を送れることを、とても楽しみにしていました。

今、皆さんの中には、これから始まる新しい中学校生活に、わくわくした気持ちを感じていることでしょう。一方で、「別の小学校の人たちと友達になれるか」、「難しくなる勉強についていけるか」、「部活動と勉強の両立ができるか」、など不安な気持ちを抱えている人も多いことでしょう。私も二年前、皆さんと同じように不安と期待に胸を膨らませ、緊張しながら入学式を迎えていたことを思い出します。ですが、きっとその不安はすぐに消えていくはず。例えば、五月に行われる「フレンドシップスクール」。一泊二日の宿泊学習で、生活を共にすることで、きっと友情が生まれるでしょう。また、「部活動と勉強の両立」は、確かに大変です。しかし、部活動は多くの経験を仲間や先輩と共有しながら、貴重なことをたくさん学ぶことができます。学校生活が充実するはず。そして、「難しくなる学習」。小学校にはない「定期考査」もあります。ですが、天沼中学校には、皆さんの学習を支えてくれる先生方がいます。わからないこと、困ったことがあったら、すぐに質問や相談してみましよう。きっとやさしく答えてくれるはず。そして、この天沼中学校は、「自主・自律・共生」という学校目標のもと、生徒ひとりひとりが学校の中心となって活動できる、他の中学校にはないたくさんの魅力があります。五月に行われる学校行事の運動会では、昨年度から新しく生徒会種目を企画し、生徒自身の活動によって、学校の一体感をさらに高めることができました。また、各学年の学年行事では、組織された実行委員会を中心に、自分たちでできまりを考え、どうしたらよりよい行事になるかを考えた活動が行われています。他にも、伝統的な活動である「ことだま百選」も行われています。「ことだま百選」は、短歌や俳句など、百個におよぶ名言を、暗唱・朗読するという活動です。「良い言葉、美しい言葉は人に幸せをもたらす」と言われます。私たちはこの活動によって、心の成長を目指しています。さらには、「音楽発表会」や「伝統文化体験」など、この天沼中学校には様々な活動があります。そして、そのひとつひとつが、心に残る思い出となっていくはず。私たちと一緒に、充実した三年間を送っていきましょう。何か、困ったときは、ぜひ、私たちを頼ってください。皆さんの力になることを約束します。

最後にになりましたが、この天沼中学校での学校生活が、皆さんにとってかけがえのない時間となることを願い、歓迎の挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、この天沼中学校での学校生活が、皆さんにとってかけがえのない時間となることを願い、歓迎の挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、この天沼中学校での学校生活が、皆さんにとってかけがえのない時間となることを願い、歓迎の挨拶とさせていただきます。

新入生歓迎会 4月10日

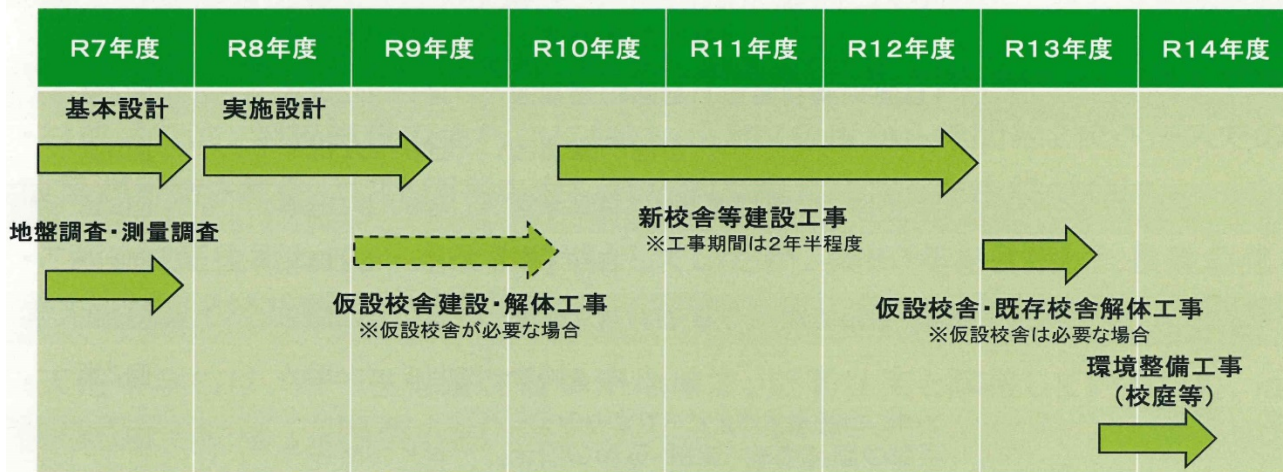


今年も生徒会の主催による新入生歓迎会が行われました。プラカードをもった先輩たちに誘導された新1年生が入場すると会場には大きな歓迎の拍手が巻き起こりました。生徒会長のあいさつから始まり、天沼中学校の生徒会活動について、部活動について、レスキュー隊やボランティア活動について、天沼中 SNS ルールについてなど様々な中学校での活動について説明がなされ、1年生は真剣な表情で今後の選択について考えているようでした。歓迎会の最後には2・3年生による「Tomorrow」の合唱が行われ、新入生の天沼中入学を祝いました。

校舎改築検討懇談会 4月21日

天沼中学校は昭和22年に開校しました。その後、昭和23年に現在の校地に移り、現校舎で最も古い校舎は昭和35年に建設されました。つまり、最も古い校舎は今年で65年目となります。杉並区では杉並区学校施設整備計画を策定し、各学校の改築・改修を行ってきましたが、天沼中学校でも改築に向けて懇談会が開かれることとなりました。第一回目となる校舎改築検討懇談会では、教育委員会、学識経験者、各町会の方々、学校関係の各代表の方々が集まり、今後の方針やスケジュールについて検討を行いました。

～今後のスケジュール（予定）～



令和12～13年度に新校舎使用開始

※敷地条件・校舎配置プラン・工事範囲等により、工事期間等は前後します。

保護者の皆様へ

新年度を迎えるにあたり、保護者の皆様にご協力いただきたいことについてお知らせします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- ・給食時は「マイエプロン、三角巾、マスク」持参です。毎日持参しておくように声をかけています。
- ・「水筒」「ハンカチ」「手提げ袋」の3点の持参についてご協力をお願いします。
- ・ご家庭の事情により、携帯電話やお金を持ってこることが必要な場合は、必ず教員にご相談ください。学校生活の時間は職員室で預らせていただきます。
- ・学年だよりや学校だよりには様々な写真や生徒の活動報告が掲載されることがあります。送信されたデータの画像や個人名、内容のSNSへの使用や加工などは禁止させていただきます。ご理解ください。

4月10日に緊急で行われた生徒の引き取りについて

突然の連絡にも関わらず、緊急時の生徒の引き取りにご協力くださり、ありがとうございます。また、後日配信させていただいた「アンケート」についてもたくさんの保護者の方々に取り組んでいただき、感謝申し上げます。いただいたご意見を基に、より安全で安心な学校生活を築けるよう教職員一応取り組んでまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

・teturuの登録について

緊急時の第一報はteturuでのお知らせとなります。teturuの題名に【緊急 天沼中】とある場合は必ず確認をするようお願いいたします。また、仕事途中で携帯電話等を見られない方もおられるため、ご家族等の複数登録をしていただくようお願いいたします。登録用QRコードが必要な場合は学校に申し出ていただければすぐにお渡しできますので、お知らせください。

- ・杉並区の学校には緊急用の学校携帯が支給されています。学校回線が限られているため、緊急時や移動教室で校外に出る場合に使用されます。学校の電話番号とともに学校携帯の番号も携帯電話の電話帳等に登録をお願いします。

学校電話：03-3390-0161

学校携帯：070-2477-1033